

気になふワード

6月定例会の中から「気になる言葉」を取り上げて解説します。

「幼保小の架け橋プログラム」って？（P4平田浩介議員一般質問より）

「ウチの子、小学校入学後、学校生活にちゃんと馴染めるかな？」と心配している親御さんも多いのでは？

文部科学省では、小学校に入学するタイミングで、新しい環境に適応できず様々な困りごとを抱えてしまう、小1プロブレムの解消に向けて「幼保小の架け橋プログラム」を推進しています。「幼保小の架け橋プログラム」とは、架け橋期（義務教育開始前後の5歳児から小学校1年生の2年間）に、子どもに関わる大人が立場の違いを超えて連携・協力し、この時期にふさわしい主体的・対話的で深い学びの実現を図り、一人一人の多様性に配慮したうえで全ての子どもに学びや生活の基盤を育むことを目指すものです。

本市においても、幼児教育と小学校教育の接続が円滑に進むよう、以下のような取り組みを行っています。

- ・幼稚園や保育園、認定こども園においては、就学前の幼児が円滑に小学校の生活や学習へ適応できるような体験を実施（アプローチカリキュラム）
- ・小学校においては、幼児期の育ちや学びを踏まえて、教科書等の学習へうまくつなげるための活動を実施（スタートカリキュラム）
- ・教育委員会においては、小学校教員と幼稚園、保育所職員を対象にした、幼保小連携についての研修会を毎年開催



※取組事例は一例です。

表紙写真募集中

応募方法等はR6年5月発行のつがる市議会だより82号をご覧ください。ホームページの専用ページでご確認下さい。



議会中継

やってまほし!

ライブ中継

録画中継



本会議等の様子をご覧いただけます。

つがる市議会 インターネット中継

詳しくはホームページをご覧ください。議会事務局にお問い合わせください。



次回の定例会予定は9月です

表紙取材日記

今回の表紙は稲垣中学校へ取材依頼をし、体育祭の様子を撮影しました。コロナ禍を経て、午前中だけの半日開催が定着した運動会や体育祭ですが、教員や保護者の負担軽減、熱中症予防にもなるとして歓迎の声が多いようです。一大行事の姿が様変わりするなか、熱い戦いを繰り広げた生徒たちの姿に、大人たちも胸が熱くなりました。取材にご協力いただいた皆さんありがとうございました。



市議会だより編集委員会					委員長
委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
平田 浩介	山内 勝	齊藤 渡	佐々木 敬藏	成田 博	秋田谷 建幸



委員長 秋田谷 建幸 記

今年も暑い夏が来しました。昨年ほど出足は早くなかったですが、日差しが肌に刺す感じは昨年同様です。外出や外での作業等は無理をせず、体調には充分気を付けてください。

さて、私達は議会内での出来事や関係する事を市民の皆さまに、わかりやすく正確にお伝えするように毎号努めております。また、特集記事などを企画し、広く興味を持っていただくよう考えながら取材し編集作業をしております。皆さまからのご意見等も広くお受けしながら、より良い議会広報に努めていきます。

いちいち編集室